



愛媛パッケージ株式会社

COMMUNICATION ON PROGRESS

対象期間：2019年1月～2019年12月

2019年度 報告

➤ 目 次	P. 2
➤ トップステートメント	P. 3
➤ グローバルコンパクト 10 原則	P. 4
➤ 会社概要	P. 5
➤ 2019 年活動基本方針	P. 6
➤ 人権労働分野に関する活動報告	P. 7
➤ 環境腐敗防止に関する活動報告	P. 8
➤ その他の活動報告（啓発活動への参画）	P. 9
➤ その他の活動報告（地域貢献への参画）	P. 10
➤ ステークホルダーに伝達法	P. 11



愛媛パッケージ株式会社は、2011年1月に国連の提唱する「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4分野にわたる原則からなる「国連グローバル・コンパクト」に賛同・署名を行いました。

私たちは、グローバル・コンパクト署名企業として社内外のCSR活動を通じ、グローバル・コンパクト企業としての責任を積極的かつ継続的に果たしてまいります。

2020年3月1日

愛媛パッケージ株式会社
代表取締役

井川直樹

- | | | | | |
|------|-----|----|-----------------------------|----------------------------------|
| 人権 | 企業は | | | |
| | 原則 | 1 | 国際的に宣言されている人権の保護を支持し、尊重し | |
| | | 原則 | 2 | 自らが人権侵害に加担しないよう確保すべきである。 |
| 労働基準 | 企業は | | | |
| | 原則 | 3 | 組合結成の自由と団体交渉の権利の実効的な承認を支持し、 | |
| | 原則 | 4 | あらゆる形態の強制労働の撤廃を支持し、 | |
| | 原則 | 5 | 児童労働の実効的な廃止を支持し、 | |
| | | 原則 | 6 | 雇用と職業における差別の撤廃を支持すべきである。 |
| 環境 | 企業は | | | |
| | 原則 | 7 | 環境上の課題に対する予防原則的アプローチを支持し、 | |
| | 原則 | 8 | 環境に関するより大きな責任を率先して引き受け、 | |
| | | 原則 | 9 | 環境に優しい技術の開発と普及を奨励すべきである。 |
| 腐敗防止 | 企業は | | | |
| | | 原則 | 10 | 強要と贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗の防止に取り組むべきである。 |

会社名 : 愛媛パッケージ株式会社

本社・工場 : 愛媛県松山市余戸中6丁目6番5号

設立 : 1954年 5月

資本金 : 28,750千円

年商 : 24億円

代表者 : 代表取締役 井川 直樹

従業員数 : 72名

事業内容 : 段ボール、段ボール箱の製造販売、他

グループ : 株式会社 グローバルフェローズ・プロプライエタリー、他

愛媛パッケージ株式会社では、重点目標の中でもよりステークホルダーの皆様に関心が高い項目を中心に 2019 年度 CSR 活動計画を策定し、全社員で一体感を持った取組を進めて参ります。

また CSR 活動を進めていく中で、活動の随時見直しを行うとともに中期展開の方向および課題の整理も合わせて行います。

愛媛パッケージ株式会社は今後とも、経済的、社会的、環境的側面からバランスのとれた構成な経営を行い、持続的発展をして参ります。

人権分野に関する活動報告		
本年度の活動目標・内容	結果と評価	来年度の活動目標・内容
障害者などに対する差別や、偏見の事案が起きないように、一般社員と融和促進を進める。	○ 愛媛県みなら特別支援学校の生徒が入社して7年目を迎えたが、業務だけでなく、社内行事にも積極的に参加しコミュニケーションを図っている。	今後も先輩社員や所属長による教育訓練によるスキルアップ及び、同僚とのリレーションシップ支援を行っていきたい。
労働分野に関する活動報告		
本年度の活動目標・内容	結果と評価	来年度の活動目標・内容
職場環境や労働環境の改善活動を継続して進めて行く。 2015年12月から施行されたストレスチェックに定期健康診断に付け加え、歯科検診を実施して、従業員の健康管理の充実を図る。	○ 定期健康診断の実施や歯科検診及びストレスチェックなどを実施できた。	引き続き職場環境や労働環境の改善を行っていく。 定期健康診断に付け加え、歯科検診を実施して従業員の健康管理の充実を図る。
無災害記録3500日を目標に掲げて、なお一層の安全活動を推進する。	△ 目標である3500日を達成することができなかった。 2020年3月1日現在、無災害記録187日を更新中である。	無災害記録1000日を目標に掲げて、なお一層の安全活動を推進する。
教育訓練制度を充実させ、社員のスキルアップと提案制度の活用により、さらなる業務効率や生産効率化を図る。	○ 社員教育による意識改革や業務改善によりロス率の低減につなげた。 残業時間の管理や見直しにより、業務効率アップと残業時間削減ができた。	社外研修を積極的に活用することにより、教育訓練制度を充実させ、社員のスキルアップと、更なる業務効率や生産効率化を図る。

環境分野に関する活動報告		
本年度の活動目標・内容	結果と評価	来年度の活動目標・内容
工場設備や管理設備または構内の環境整備を実施し、節電や環境改善に取り組む。	○ 工場内や事務所棟の照明設備の更新時に、LED証明の取付や工場内の機械設備にインバーターの取付をするなど節電に取り組んだ。	引き続き、工場設備や管理設備または構内の環境整備を実施し、節電や環境改善に取り組む。
地球温暖化防止のために、継続して温室効果ガス排出の減少を目標に掲げ、一層の取り組みを推進する。	○ 業務効率の改善により、ガス式ボイラーの使用時間の短縮に努め、温室効果ガス排出の減少につなげた。また、ボイラーの定期点検や煤煙測定を実施し、大気汚染防止に努めた。	継続して温室効果ガス排出の減少と大気汚染防止を目標に環境改善に努める。
起震車の体験やAEDの導入を行う。 総合防災訓練の実施に組み入れ、防災への意識を高める。	○ AEDを導入し、救急救命に対する対策ができた。 ポスター掲示や冊子の配布などにより防災への意識を高めた。	AEDの使用方法を学ぶ研修会の実施や総合防災訓練を継続して実施することにより、更なる防災意識を高めていく。

腐敗防止分野に関する活動報告		
本年度の活動目標・内容	結果と評価	来年度の活動目標・内容
官公庁等の入札に関する談合への関与禁止。	○ 愛媛県、松山市など各市町村に入札参加を窺っていたが入札機会に恵まれなかった。	継続して公正な取引を展開していく。

アフリカのマラリアに苦しむ子供たちを救うために、公益社団法人日本青年会議所が推進する運動「NOTHING BUT NETS」に当社も継続して自販機型募金で協力しました。

公益社団法人日本青年会議所 第68回全国大会が富山で開催され、井川直樹が第61代会頭として参画しました。

公益社団法人日本青年会議所 2019年サマーカンファレンスが横浜で開催され、井川直樹が第61代会頭として参画しました。

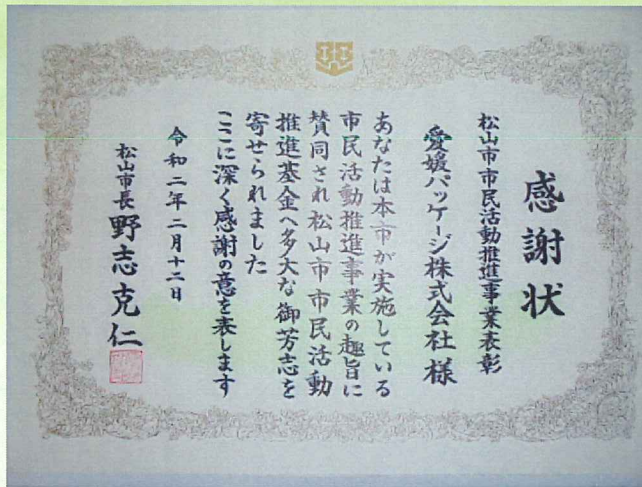


その他の活動報告（地域貢献への参画）

松山市が実施している市民活動推進事業の趣旨に賛同し、市民活動推進基金へ協力することにより表彰されました。

松山中央郵便局が主催している「子ども年賀状コンテスト」に昨年に引き続き協賛しました。

公益社団法人 松山青年会議所が主催する「道後温泉 一番走り」に当社も協賛しました。



このコミュニケーション・オン・プロセスの報告内容を

どのようにしてステークホルダーに伝えますか

グローバルコンパクトのWEBに掲載します。